

大阪府立茨木工科高等学校定時制の課程
令和4年度第2回学校運営協議会議事録

日 時 令和4年11月25日(水) 14:00～15:35

場 所 本校特別実習棟2階会議室

出席者 学校運営協議会委員 6名、本校教職員 7名、計13名

1. 学校長挨拶 (井上准校長)

- ・本校はいわゆるヤングケアラーの支援に力を入れている学校。
- ・今は1人1台端末および観点別にも力を入れていっている。

2. 会長挨拶 (川口後援会会長)

- ・減速している経済に不安に感じている。
- ・学歴重視の社会も経済が変化するように、今後、変わっていくものだと感じている。

3. 議題

(1) 本年度の学校経営計画について

- ・オンライン授業委員会は校内での公開授業を10回以上行い、初任者による公開研究授業も行った。また、1/15～1/16にオンライン授業委員会による学校外向け(保護者含む)公開授業を行う予定。
- ・学校行事での保護者の見学数が増加した。
- ・ブログをリニューアルしたので、今後、随時更新する予定。
- ・木曜日を退庁日とした。

(2) アドミッションポリシーについて

- ・「目指す学校像」を基に作成した。

(3) 学校状況及び生徒活動について

1) 教務部

1. 在籍人数

- ・1年進路希望
機械系列、若干名
自動車系列・ヒューマンサイエンス系列、半々

2. 生徒の様子

- ・1年、夏休み後、生徒が編入。
- ・皆勤対象者が増えた。
- ・その他、昨年と同じ

3. 令和5年度使用教科書について

- ・資料 p5 参照。
- ・3年次生、4年次生については、今年度と同じ教科書を使用。
- ・1年次生、2年次生については、新学習指導要領に沿った教科書を選択している。

2) 生活指導部

1. 生徒の状況について

- ・授業担当者のスマホ指導の差を無くしたい。
- ・居眠り、中抜け、遅刻が夏休み明けから増加している。
- ・早退数は許可制にしたところにより、前期末時点で減少している。
- ・考査前に補習をしたり、進学に向けて早く登校し、学習に取り込んだりするなど、学習意欲の向上がみられる生徒がいる。
- ・10月に校外学習（3年は修学旅行）・11月に文化祭を実施した。
- ・特別指導

停学	訓告	部長注意
4名2件	5名2件	3名3件

- ・部活動が前年度に比べて活発になってきた。

3) 進路指導部

1. 令和4年度学校経営計画及び学校評価

- ・今年度からキャリアコーディネーターと連携し、卒業時に正規雇用につながるようにサポートを行う。
- ・学校幹旋就職活動実施者4名、進学希望者2名が内定及び合格している。

4) 保健指導部

1. 令和4年度現状報告

- ・コロナ、濃厚接触者1名のみ
- ・マスク指導・放課後の消毒等の活動の継続
- ・6月防災訓練、7月薬物乱用防止教室、10月眼科・耳鼻咽喉科検診（来年度も継続）
- ・令和4年度安全点検後期を実施中

(4) 第1回授業アンケートについて

- ・昨年度の回答率が90.2%だったのが今年度は94.9%に増えた。
- ・アンケート項目を生徒が理解しやすいように変更した。
- ・各項目4点満点中、最低平均が3.2と全体的にポイントが高くなっており、平均も上がっている。
- ・「⑧授業に、興味・関心を持つことができたと感じている」の項目のみ昨年度より0.06低下。

(5) スクールミッション（案）について

- ・学習者中心に生徒が主体、工業（自動車）を主に学校運営協議会で協議。
- ・定時制工科高校として、幅広い技術を備えた社会人を育成する。

意見1：スクールミッションに系列を入れるのは難しいのか、今後、系列が消える可能性もある。

意見2：「勤労と責任を重んじ、幅広い技術を備えた社会人を育成する」とあるが、進学がほぼ半分なので、別の内容でもよい。

意見3：定時制のスクールミッションなので、定時制をもっと前の出したほうがよい。

質問等

Q1. アドミッションポリシーの意味は？

A1. アドミッションポリシーとは、学校が求める生徒像、期待する生徒の姿を示したものです。入学者選抜試験において、受験生にとって、志望校を決定する大きな判断材料の一つになるとともに、受験生が、出願時に自己申告書を作成する際に参照するものです。

高等学校においては、総合点（学力検査の成績等＋調査書中の評定）等とともに、このアドミッションポリシーに基づいて、受験生の合否を判定することになります。入学選抜試験等において、府教育庁のホームページでも紹介されていて、「各府立高校が求めている生徒像」というものです。

Q2. 自動車関係の仕事については？

A2. 自動車関係には、最近の卒業生は就職していないが、それまでは、毎年、数名が就職していた。その関係で、その就職企業から毎年、求人票をいただいている。自動車整備業界に就職した卒業生が、最近、そのPR冊子に掲載されるなど活躍している。

Q3. 大学進学率はどうなのか。

A3. 7分の3が進学希望となっており、昨年度よりは増えている。